注３ **大学番号：私529**

届出

［平成23年度設置］

計画の区分：学部学科の設置

注１

安田女子大学　文学部　書道学科

注２

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人　安田学園

平成２５年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名　　庶務課長・國利（クニトシ）　辰洋（タツヒロ）

電話番号　　０８２－８７８－８１１２

（夜間）　　０８２－８７８－８１１２

ＦＡＸ　　０８２－８７２－２８９６

ｅ－mail　　syomu.box@yasuda-u.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。

例）　○○大学　△△学部

（□□学部）

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の設置の場合：「○○大学　△△学部」

・学部の学科の設置の場合：「○○大学　△△学部　□□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学　△△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院　○○研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「○○大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は，表題を修正してください。

３　大学番号の欄については、平成２５年３月１５日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学　校　法　人　　安　田　学　園

（2）大　学　名

安　田　女　子　大　学

（3）大学の位置

〒７３１－０１５３
広島県広島市安佐南区安東六丁目１３番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ ヤスダ　　ヒロミ ） 安　田　裕　実 （平成20年４月１日）		
学　　長	（ セヤマ　トシオ ） 瀬　山　敏　雄 （平成２２年４月１日）		
学 部 長	（ サイキ　ヤスタカ ） 斎　木　泰　孝 （平成１７年４月１日）	（ タマダ　ケンジ ） 玉　田　健　二 （平成２５年４月1日）	平成25年4月1日　人事異動のため変更（25）
学科長等	（ ノブヒロ　トモエ ） 信　廣　友　江 （平成２３年４月1日）		

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２３年度に報告済の内容　→（23）
平成２５年度に報告する内容　→（25）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
・　様式は，平成２２年度開設の４年制の学科の場合（平成２５年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
	年	人	3年次 人	人	
文学部 書道学科 学士（文学）	4	30	1	122	

（注）・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２２年度		平成２３年度		平成２４年度		平成２５年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A　入学定員	人 （　） [　]	人 [　]	30人 （　1　） [　0　]	0人 [　]	30人 （　—　） [　—　]	人 [　]	30人 （　1　） [　—　]	—人 [　]	1.02倍	
志願者数	（　） [　]	（　） [　]	50 （０） [　0　]	— （—） [　—　]	49 （—） [　—　]	— （—） [　—　]	61 （　1　） [　—　]	— （—） [　—　]		
受験者数	（　） [　]	（　） [　]	49 （０） [　0　]	— （—） [　—　]	45 （—） [　—　]	— （—） [　—　]	59 （　1　） [　—　]	— （—） [　—　]		
合格者数	（　） [　]	（　） [　]	43 （０） [　0　]	— （—） [　—　]	[　—　] （—） [　—　]	— （—） [　—　]	42 （　1　） [　—　]	— （—） [　—　]		
B　入学者数	（　） [　]	（　） [　]	37 （０） [　0　]	— （—） [　—　]	24 （—） [　—　]	— （—） [　—　]	31 （　1　） [　—　]	— （—） [　—　]		
入学定員超過率 B／A			1.23		0.8		1.03			

（注）・　数字は，平成２５年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　[　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２２年度		平成２３年度		平成２４年度		平成２５年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次			[－] 37	[ ]	[－] 24	[ ]	[—] 31	[ ]	
２年次					[－] 35	[ ]	[—] 24	[ ]	
３年次							[—] 35	[ ]	
４年次									
計	[ ]		[ ]		[ ]		[—] 90		

（注）・　数字は，平成２５年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数（内訳）			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合（a/b）
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成22年度入学者	人	人	平成22年度	人	人		%
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度入学者	37 人	2 人	平成23年度	2 人	0 人	・除籍（1人）・就学意欲の低下（1人）	0.1 %
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成24年度入学者	24 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度入学者	31 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0 %
合　計	92 人	2 人					0.0 %

（注）・ 数字は，平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については，該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 各年度の退学者数については，退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度の入学者のうち，平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を，【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（〇人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

２　授業科目の概要

＜文学部　書道学科＞

（１） 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	《特別科目》											
	まほろば教養ゼミⅠ	1	1			2	2					
	まほろば教養ゼミⅡ	2	1			3 2	2					担当者を追加（25）
	まほろば教養ゼミⅢ	3	1			2	2					
	まほろば教養ゼミⅣ	4	1			2	2					
	《共通教育科目》											
	〈キャリア科目〉											
	キャリアデザインⅠ			2							兼 1	
	キャリアデザインⅡ	2		2							兼 1	
	ボランティア活動	1・2		2							兼 1	カリキュラム充実のため科目を追加（24）
	インターンシップ	3		2							兼 1	カリキュラム充実のため科目を追加（24）
	食と職ーパティシエ実習	1･2･3･4		1							兼 1	カリキュラム充実のため科目を追加（25）
	〈教養科目〉											
	［人間理解］											
	人間論A	1･2･3･4		2		1					兼 3	担当者を追加（25）
	人間論B	1･2･3･4		2							兼 2	
	こころの科学A	1･2･3･4		2							兼 4	
	こころの科学B	1･2･3･4		2							兼 2	
	からだの科学A	1･2･3･4		2							兼 2	
	からだの科学B	1･2･3･4		2							兼 2	
	からだの科学C	1･2･3･4		2							兼 1	
共通教育科目	人間形成の科学A	1･2･3･4		2							兼 2	
	人間形成の科学B	1･2･3･4		2							兼 1	
	ことばの世界A	1･2･3･4		2		1					兼 3	
	ことばの世界B	1･2･3･4		2							兼 4	
	~~ことばの世界C~~	~~1･2･3･4~~		~~2~~								共通教育科目見直しのため科目を廃止（25）
	日本の文学A	1･2･3･4		2		~~1~~					兼 4	専任教員辞任(25)
	日本の文学B	1･2･3･4		2		1						
	世界の文学A	1･2･3･4		2		1					兼 1	
	世界の文学B	1･2･3･4		2							兼 3	
	芸術A	1･2･3･4		2							兼 1	
	芸術B	1･2･3･4		2		1	1					
	［社会理解］											
	現代社会と人間A	1･2･3･4		2							兼 4	
	現代社会と人間B	1･2･3･4		2							兼 7	
	21世紀の社会と法A	1･2･3･4		2							兼 2	
	21世紀の社会と法B	1･2･3･4		2							兼 1	
	21世紀の経済A	1･2･3･4		2							兼 2	
	21世紀の経済B	1･2･3･4		2							兼 2	
	現代のビジネスA	1･2･3･4		2							兼 2	
	現代のビジネスB	1･2･3･4		2							兼 2	
	現代社会と政治A	1･2･3･4		2							兼 1	
	現代社会と政治B	1･2･3･4		2							兼 2	
	［国際理解］											
	異文化理解A	1･2･3･4		2							兼 4	
	異文化理解B	1･2･3･4		2							兼 3	
	日本の歴史と文化A	1･2･3･4		2				1			兼 2	
	日本の歴史と文化B	1･2･3･4		2			2				兼 3	

	世界の歴史と文化A	1･2･3･4		2							兼 2	
	世界の歴史と文化B	1･2･3･4		2							兼 1	
	国際協力A	1･2･3･4		2							兼 2	
	国際協力B	1･2･3･4		2							兼 2	
	［科学技術理解］											
	数学の世界	1･2･3･4		2							兼 1	
	自然科学の世界A	1･2･3･4		2							兼 1	
	自然科学の世界B	1･2･3･4		2							兼 4	
	自然科学の世界C	1･2･3･4		2							兼 3	
	生命の科学A	1･2･3･4		2							兼 5	
	生命の科学B	1･2･3･4		2							兼 3	
	生命の科学C	1･2･3･4		2							兼 2	
	環境の科学A	1･2･3･4		2							兼 1	
	環境の科学B	1･2･3･4		2							兼 2	
	生活の科学A	1･2･3･4		2							兼 4	
	生活の科学B	1･2･3･4		2							兼 4	
	~~生活の科学C~~	~~1･2･3･4~~		~~2~~								共通教育科目見直しのため科目を廃止（25）
	情報の科学	1･2･3･4		2							兼 4	
	〈基礎科目〉											
	［情報処理］											
	情報処理基礎Ⅰ	1		1							兼 11	
	情報処理基礎Ⅱ	1		1							兼 9	
	情報処理基礎Ⅲ	1		1							兼 6	
	情報処理基礎Ⅳ	1		1							兼 8	
	情報処理演習A	2		1							兼 5	
	情報処理演習B	2		1							兼 4	
	情報処理演習C	3		1							兼 2	
	情報処理演習D	3		1							兼 2	
	［健康スポーツ］											
	健康スポーツA	1･2･3･4		1							兼 2	
	健康スポーツB	1･2･3･4		1							兼 6	
	健康スポーツC	1･2･3･4		1							兼 4	
共	健康スポーツD	1･2･3･4		1							兼 1	
通	野外活動	1･2･3･4		2							兼 1	
教	［外国語科目］											
育	英語リーディングⅠ	1		1							兼 9	
科	英語リーディングⅡ	1		1							兼 9	
	英語ライティングⅠ	1		1							兼 7	
目	英語ライティングⅡ	1		1							兼 7	
	英語コミュニケーションⅠ	2		1							兼 25	
	英語コミュニケーションⅡ	2		1							兼 23	
	英語コミュニケーションⅢ	3		1							兼 19	
	英語コミュニケーションⅣ	3		1							兼 18	
	フランス語コミュニケーションⅠ	1		1							兼 2	
	フランス語コミュニケーションⅡ	1		1							兼 2	
	フランス語コミュニケーションⅢ	2		1							兼 1	
	フランス語コミュニケーションⅣ	2		1							兼 1	
	中国語コミュニケーションⅠ	1		1							兼 5	
	中国語コミュニケーションⅡ	1		1							兼 5	
	中国語コミュニケーションⅢ	2		1							兼 3	
	中国語コミュニケーションⅣ	2		1							兼 3	
	アメリカ文化語学演習	1･2･3		2								
	イギリス文化語学演習	1･2･3		2								
	ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ文化語学演習			2								
	中国語文化語学演習			2								
	［基礎養成科目］											
	基礎国語演習	1		1							兼 1	
	基礎社会演習	1		1							兼 1	
	基礎数学演習	1		1							兼 2	
	基礎理科演習	1		1							兼 1	
	基礎生物演習	1		1							兼 1	
	基礎化学演習	1		1							兼 1	
	基礎物理演習	1		1							兼 1	
	〈基本科目・卒業研究〉											
	［書学基礎］											

専門科目	基礎ゼミ	1	1			2	2		2			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教、坂本俊助教
	書道概論	1	2			1						
	書道史Ⅰ	2	2			1						
	書道史Ⅱ	2	2				1					
	書論	2	2				1					
	［表現基礎］											
	硬筆書写	1	2			1			1			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教
	楷書Ⅰ	1	2				1					
	楷書Ⅱ	1	2				1		1			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教
	行・草書Ⅰ	1	2			1			1			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教
	行・草書Ⅱ	1	2			1			1			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教
	仮名Ⅰ	1	2				1					
	仮名Ⅱ	1	2				1					
	篆・隷書	2	2				1					
	漢字仮名交じりの書Ⅰ	2	2				1					
	漢字仮名交じりの書Ⅱ	2	2				1					
	古典研究	2	2			1			1			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教
	作品研究	2	2				1					
	書道特殊実習Ⅰ	1	1			2	2		2			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教、坂本俊助教
	書道特殊実習Ⅱ	1	1			2	2		2			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教、坂本俊助教
	［卒業研究］											
	書道課題演習Ⅰ	3	1			2	2					
	書道課題演習Ⅱ	4	1			2	2					
	書道課題演習Ⅲ	4	1			2	2					
	卒業論文	4	2			2	2					
	〈展開科目〉											
	［書学領域］											
	古文書学Ⅰ	2		2						兼	1	
	古文書学Ⅱ	2		2						兼	1	
	石碑と法帖	3		2		1						
	鑑賞	3		2		1						
	執筆理論	2		2						兼	1	
専門科目	表具と修復	2･3		2						兼	1	
	漢字文化史	3･4		2						兼	1	
	書道と芸術	3･4		2						兼	1	
	書道実地研究	3		1		2	2					
	［表現領域］											
	色彩学	2		2						兼	1	
	絵画・デッザン	2		1								
	篆刻・刻字	2		2						兼	1	
	生活書	3		2			1					
	ｶﾘｸﾞﾗﾌｨｯｸﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	3		2						兼	1	
	書写Ⅰ	3		2			1					
	書写Ⅱ	3		2			1					
	水墨画	3		2			1					
	書道特殊実習Ⅲ	2		1		2	2		2			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教、坂本俊助教
	書道特殊実習Ⅳ	2		1		2	2		2			教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教、坂本俊助教
	書道特殊実習Ⅴ	3		1		2	2					
	書道特殊実習Ⅵ	3		1		2	2					
	〈関連科目〉											

	日本語学概説Ⅰ	1		2							兼 1	
	日本語学概説Ⅱ	1		2							兼 1	
	日本語音声学	1		2							兼 1	
	日本語文章表現演習	2		1					1		兼 1	教員を追加（24） 担当　尾川明穂助教
	日本語口頭表現演習	3		1							兼 1	
	日本語学講読Ⅰ	2		2							兼 1	
	日本語学講読Ⅱ	2		2							兼 1	
	日本語史	3		2							兼 1	
	日本文学概論Ⅰ	1		2		1						
	日本文学概論Ⅱ	1		2							兼 1	
	日本文学史Ⅰ	2		2		1						
	日本文学演習Ⅰ	2		1		~~1~~					兼 2	専任教員辞任(25)
	日本文学演習Ⅱ	2		1		1					兼 2	
	中国文学概論Ⅰ	1		2			1					
	中国文学概論Ⅱ	1		2			1					
	中国文学演習Ⅰ	2		1							兼 1	
	中国文学演習Ⅱ	2		1			1				兼 2	
	中国文学講読Ⅰ	3		2			1					
専	中国文学講読Ⅱ	3		2			1					
門	日本文化論Ⅰ	1		2							兼 1	
科	日本文化論Ⅱ	1		2							兼 1	
目	日本文化史Ⅰ	2		2				1				
	日本文化史Ⅱ	2		2				1				
	中国文化論Ⅰ	3		2		1						
	中国文化論Ⅱ	3		2		1						
	秘書学概論	3		2							兼 1	
	秘書実務演習	3		1							兼 1	

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２４年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
　なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　兼任，兼担の教員が担当する授業科目については，備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成○年○月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（２） 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	共通教育科目等について、H24年度に2科目追加、H25年度に1科目追加、2科目廃止しているため、総科目数は増加している。 廃止科目については次頁（４）廃止科目に記載している。
27	139	0	166	27	140	0	167	
				[0]	[+1]	[0]	[ ]	

（注）・　未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，［　］内に，届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	ことばの世界C	2	1･2･3･4	一般	選択	共通教育の見直しにより廃止。
2	生活の科学C	2	1･2･3･4	一般	選択	共通教育の見直しにより廃止。

（注）・　設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

カリキュラムを充実させるため共通教育科目を見直したことにより、平成24年度に2科目追加、平成25年度に1科目追加、2科目廃止している。このため総科目数は増加している。
ことばの世界Cを廃止しているが、ことばの世界A、Bがあること、生活の科学Cを廃止しているが、生活の科学A、Bがあることからカリキュラムとしての支障はないと考える。
以上から授業科目を廃止したことによる学生への影響はないと考える。

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.01$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位までを記入してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
(1) 校地等	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	安田女子短期大学と共用 校舎敷地面積見直したため（23） 教育用土地として活用できるようになったことおよび用途変更のため（24） 校地の合筆、分筆、地積更生等により修正が必要となったため（25）
	校舎敷地	0㎡	106,765 ~~104,835~~ ~~104,855~~ ~~103,945㎡~~	0㎡	106,765 ~~104,835~~ ~~104,855~~ ~~103,945㎡~~	
	運動場用地	0㎡	24,106㎡	0㎡	24,106㎡	
	小　　計	0㎡	130,871 ~~128,941~~ ~~128,961~~ ~~128,051㎡~~	0㎡	130,871 ~~128,941~~ ~~128,961~~ ~~128,051㎡~~	
	そ の 他	0㎡	4,101 ~~3,106~~ ~~2,927~~ ~~3,755㎡~~	0㎡	4,101 ~~3,106~~ ~~2,927~~ ~~3,755㎡~~	
	合　　計	0㎡	134,972 ~~132,047~~ ~~131,888~~ ~~131,806㎡~~	0㎡	134,972 ~~132,047~~ ~~131,888~~ ~~131,806㎡~~	

(2) 校　　舎	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	安田女子短期大学と共用 校舎面積見直したため（23） 福利厚生用施設の追加のため（24） 校舎建て替えのため（25）
	21,572.71 ~~0㎡~~ （　　0㎡）	48,680.66 ~~51,095.97~~ ~~50,989.57~~ ~~72,419.17㎡~~ （　72,419.17 ㎡）	0㎡ （　　0㎡）	70,253.37 ~~72,668.68~~ ~~72,562.28~~ ~~72,419.17㎡~~ （　72,419.17㎡）	

(3) 教　室　等	講　義　室	演　習　室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 教室の整備・用途変更のため(23) 教室の整備・用途変更のため(24) 校舎建て替えのため（25）
	68 ~~73~~ 74 ~~71~~室	12 ~~13~~ ~~14~~室	129 ~~138~~ ~~122~~室	6 8室 （補助職員　8人）	3室 （補助職員　1人）	

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室　　数	
	文学部　書道学科	**8**	室

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図　書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標　本 点	大学全体では、図書255,945冊うち外国書が50,672冊、学術雑誌1,897種うち外国書が201種ある。
	文学部書道学科	5,100〔0〕 （5,100〔0〕）	8〔　0　〕 （　8　〔　0　〕）	0〔　0　〕 （　0　〔　0　〕）	0 （0）	0 0	0 0	
	計	5,100〔0〕 （5,100〔0〕）	8〔　0　〕 （　8〔　0　〕）	0〔　0　〕 （　0〔　0　〕）	0 （0）	0 （0）	0 （0）	

(6) 図　書　館	面　　積	閲覧座席数	収納可能冊数	大学全体
	4,218㎡	450席	330,000冊	

(7) 体　育　館	面　　積	体育館以外のスポーツ施設の概要		大学全体
	1,937㎡	テニスコート	弓道場	

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学科全体
		教員１人当り研究費等	560千円	560千円	図書購入費	800千円	800千円	800千円	
		共同研究費等	600千円	600千円	設備購入費	800千円	800千円	800千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,230千円	1,020千円	1,020千円	1,020千円	― 千円	― 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	各年度の手数料収入、資産運用収入、雑収入等をこれに充当する。

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成２５年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

４　既設大学等の状況

大学の名称	安田女子大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
大学									
文学部			3年次						
日本文学科	4	90	1	393	学士(文学)	1.20	昭和41年度	広島市安佐南区安東六丁目１３番１号	日本文学専攻、書道文化専攻H23年より学生募集停止
書道学科	4	30	3年次 1	91	学士(文学)	1.02	平成23年度		
英語英米文学科	4	110	3年次 2	454	学士(文学)	1.17	昭和41年度		英語英米文学科は平成23年度から入学定員120人から110人に減員
児童教育学科	4	―	3年次 10	240	学士(文学)	1.13	昭和50年度		児童教育学科は平成24年度より学生募集停止
心理学科	4	―	3年次 2	184	学士(文学)	1.19	平成16年度		心理学科は平成24年度より学生募集停止
教育学部									
児童教育学科	4	110	―	220	学士(教育学)	1.11	平成24年度		現代ビジネス学科は平成24年から110人から120人に増員
心理学部									
心理学科	4	90	―	180	学士(心理学)	1.13	平成24年度		
現代ビジネス学部			3年次						生活デザイン学科は入学定員　平成23年度90人から100人、平成24年度100人から105人に増員
現代ビジネス学科	4	120	2	464	学士(現代ﾋﾞｼﾞﾈｽ学)	1.16	平成15年度		
家政学部			3年次						管理栄養学科は平成25年度から入学定員80人から120人に増員
生活デザイン学科	4	105	2	404	学士(家政学)	1.22	平成16年度		
管理栄養学科	4	120	―	360	学士(家政学)	1.01	平成16年度		薬学部薬学科入学定員平成24年度130人から120人に減員
薬学部									
薬学科	6	120	―	760	学士(薬学)	0.58	平成19年度		
大学院									
文学研究科									
博士前期課程									
日本語学日本文学専攻	2	6	―	12	修士(文学)	0.25	平成6年度		
英語学英米文学専攻	2	6	―	12	修士(文学)	0.50	平成6年度		
教育学専攻	2	18	―	36	修士(文学)	0.66	平成6年度		
博士後期課程									
日本語学日本文学専攻	3	2	―	6	博士(文学)	0.00	平成8年度		
英語学英米文学専攻	3	2	―	6	博士(文学)	0.16	平成8年度		
教育学専攻	3	5	―	15	博士(文学)	0.00	平成8年度		

家政学研究科									
健康生活学専攻	2	3	ー	3		1.00	平成25年度		
薬学研究科									
薬学専攻	4	2	ー	2		0.00	平成25年度		

大学の名称	安田女子短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
保育科	2	150	ー	300	短期大学士(保育)	0.98	昭和30年度	広島市安佐南区 安東六丁目１３番１号	
秘書科	2	100	ー	200	短期大学士(秘書)	1.09	昭和63年度		

（注）・　本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科）大学院（専攻）及び短期大学（学科）について，それぞれの学校種ごとに，平成２５年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。その際，ＡＣ対象学部学科等についても当該様式に記入してください。（ただし，専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。）

・　「定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第２位まで（小数点第３位を切り捨て）を，学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には，専攻課程）単位で記入してください。

・　学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員と収容定員は「ー」とし，「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

５　教員組織の状況

＜文学部　書道学科＞

（１） 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	ﾉﾌﾞﾋﾛ　ﾄﾓｴ 信廣　友江 （58）	平成23年4月	まほろば教養ゼミⅠ まほろば教養ゼミⅡ まほろば教養ゼミⅢ まほろば教養ゼミⅣ 芸術B 基礎ゼミ※ 書道概論 硬筆書写 行・草書Ⅰ 行・草書Ⅱ 古典研究 書道特殊実習Ⅰ　一部集中 書道特殊実習Ⅱ 書道課題演習Ⅰ 書道課題演習Ⅱ 書道課題演習Ⅲ 卒業論文 書道実地研究　一部集中 書道特殊実習Ⅲ　一部集中 書道特殊実習Ⅳ 書道特殊実習Ⅴ　一部集中 書道特殊実習Ⅵ						
専	教授	ｻｲｷ　ﾔｽﾀｶ 斎木　泰孝 （67）	平成23年4月	日本の文学A 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ	専	教授	ｶﾈ ｵｶ ﾄｼﾉﾌﾞ 金 岡 俊 信 （65）	平成25年4月	まほろば教養ゼミⅡ 人間論A	平成25年3月　一身上の都合により退職。担当科目は他に担当教員がいるため支障なし 平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加（25）
専	教授	ﾊｷﾞ　ﾉﾌﾞｵ 萩　信雄 （61）	平成23年4月	まほろば教養ゼミⅠ まほろば教養ゼミⅡ まほろば教養ゼミⅢ まほろば教養ゼミⅣ 世界の文学A 基礎ゼミ※ 書道史Ⅰ 書論 書道特殊実習Ⅰ　一部集中 書道特殊実習Ⅱ 書道課題演習Ⅰ 書道課題演習Ⅱ 書道課題演習Ⅲ 卒業論文 石碑と法帖 鑑賞 書道実地研究　一部集中 書道特殊実習Ⅲ　一部集中 書道特殊実習Ⅳ 書道特殊実習Ⅴ　一部集中 書道特殊実習Ⅵ 中国文化論Ⅰ 中国文化論Ⅱ						
専	教授	ﾌｼﾞﾑﾗ　ﾀｹｼ 藤村　猛 （54）	平成23年4月	ことばの世界A 日本の文学B 日本文学概論Ⅰ 日本文学史Ⅰ	専	教授	ﾌｼﾞﾑﾗ　ﾀｹｼ 藤村　猛 （54）	平成23年4月	ことばの世界A 日本の文学B 日本文学概論Ⅰ 日本文学史Ⅰ 日本文学演習Ⅱ	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加（25）

専	准教授	ﾕｻﾞﾜ　ｻﾄｼ 湯澤　聡 （51）	平成23年4月	まほろば教養ゼミⅠ まほろば教養ゼミⅡ まほろば教養ゼミⅢ まほろば教養ゼミⅣ 日本の歴史と文化B 基礎ゼミ※ 書道史Ⅱ 仮名Ⅰ 仮名Ⅱ 漢字仮名交じりの書Ⅱ 作品研究 書道特殊実習Ⅰ 一部集中 書道特殊実習Ⅱ 書道課題演習Ⅰ 書道課題演習Ⅱ 書道課題演習Ⅲ 卒業論文 書道実地研究 一部集中 生活書 書道特殊実習Ⅲ 一部集中 書道特殊実習Ⅳ 書道特殊実習Ⅴ 一部集中 書道特殊実習Ⅵ						
専	准教授	ｳﾁﾀﾞ　ｾｲｲﾁ 内田　誠一 （51）	平成23年4月	日本の歴史と文化B 水墨画 中国文学概論Ⅰ 中国文学概論Ⅱ 中国文学演習Ⅱ 中国文学講読Ⅰ 中国文学講読Ⅱ						
専	准教授	ﾀﾆｸﾞﾁ　ｸﾆﾋｺ 谷口　邦彦 （50）	平成23年4月	まほろば教養ゼミⅠ まほろば教養ゼミⅡ まほろば教養ゼミⅢ まほろば教養ゼミⅣ 芸術B 基礎ゼミ※ 楷書Ⅰ 楷書Ⅱ 篆・隷書 漢字仮名交じりの書Ⅰ 書道特殊実習Ⅰ 一部集中 書道特殊実習Ⅱ 書道課題演習Ⅰ 書道課題演習Ⅱ 書道課題演習Ⅲ 卒業論文 書道実地研究 一部集中 書写Ⅰ 書写Ⅱ 書道特殊実習Ⅲ 一部集中 書道特殊実習Ⅳ 書道特殊実習Ⅴ 一部集中 書道特殊実習Ⅵ						
専	講師	ﾀｶｷﾞ　ﾋｻｼ 高木　久史 （37）	平成23年4月	日本の歴史と文化A 日本文化史Ⅰ 日本文化史Ⅱ						
					専	助教	尾川　明穂 （28）	平成24年4月	基礎ゼミ 行・草書Ⅰ 行・草書Ⅱ 硬筆書写 書道特殊実習Ⅰ 書道特殊実習Ⅱ 書道特殊実習Ⅳ 古典研究 日本語文章表現演習 楷書Ⅱ	平成24年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(24)

					専	助教	坂本　俊 (30)	平成24年4月	基礎ゼミ 書道特殊実習Ⅰ 書道特殊実習Ⅱ 書道特殊実習Ⅲ 書道特殊実習Ⅳ 情報サービス概説 ﾚﾌｧﾚﾝｽｻｰﾋﾞｽ演習	平成24年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(24)

＜共通＞

兼担	教授	ﾀ ﾅｶ ﾋﾃﾞﾄｼ 田 中 秀 利 (67)	平成23年4月	キャリアデザインⅠ						
兼担	教授	ﾔﾏ ﾍﾞ ﾐﾂ ﾋﾛ 山 邊 光 宏 (69)	平成23年4月	人間論A						
兼担	教授	ｶﾈ ｵｶ ﾄｼﾉﾌﾞ 金 岡 俊 信 (63)	平成23年4月	人間論A						
兼担	教授	ｲｹ ﾀﾞ ｻﾄ ｺ 池 田 智 子 (55)	平成23年4月	こころの科学A						
兼担	教授	ﾎ ｻｶ ｼｹﾞﾄｼ 保 坂 成 俊 (61)	平成23年4月	からだの科学B						平成23年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし(23)
兼担	教授	ﾐﾔ ﾊﾗ ﾋﾛｼ 宮 原　裕 (65)	平成23年4月	からだの科学B						
兼担	教授	ｼｹﾞ ｷ ｻﾀﾞﾕｷ 茂 木 定 之 (55)	平成23年4月	からだの科学C						平成24年3月　一身上の都合により退職(24)
兼担	教授	ｲﾜ ﾀ ﾀｶ ｱｷ 岩 田 高 明 (56)	平成23年4月	人間形成の科学A						
兼担	教授	ﾖﾈ ﾓﾄ ﾖｼ ﾀｶ 米 本 義 孝 (70)	平成23年4月	ことばの世界B						平成23年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし(23)
兼担	教授	ﾀﾏ ﾀﾞ ｹﾝ ｼﾞ 玉 田 健 二 (62)	平成23年4月	世界の文学B ﾌﾗﾝｽ語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ ﾌﾗﾝｽ語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ ﾌﾗﾝｽ語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ ﾌﾗﾝｽ語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ						
兼担	教授	ｶ ｼﾏ ﾔｽ ﾋｺ 加 島 康 彦 (65)	平成23年4月	世界の文学B						
兼担	教授	ｱﾜ ﾑﾗ ﾏｻ ﾋｻ 粟 村 眞 久 (61)	平成23年4月	芸術A						
兼担	教授	ｶﾂ　ｹﾝｲﾁﾛｳ 勝　健一郎 (68)	平成23年4月	現代社会と人間A						
兼担	教授	ﾓﾘ ｵｶ ﾌﾞﾝ ｾﾝ 森 岡 文 泉 (55)	平成23年4月	現代社会と人間A 現代社会と人間B 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 中国文化語学演習 集中						
兼担	教授	ﾂｼﾞ　ﾋﾃﾞﾉﾘ 辻　秀 典 (68)	平成23年4月	21世紀の社会と法A 21世紀の社会と法B						
兼担	教授	ｼｵｻﾞｷ ﾋﾃﾞｱｷ 塩 崎 英 明 (66)	平成23年4月	現代のﾋﾞｼﾞﾈｽB						
兼担	教授	ｱｵ ｷ ｼﾞｭﾝｺ 青 木 順 子 (54)	平成23年4月	異文化理解B						
兼担	教授	ｽｽﾞｷ　ﾕｷ ｵ 鈴 木 幸 夫 (65)	平成23年4月	日本の歴史と文化A 古文書学Ⅰ 古文書学Ⅱ 日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ						

兼担	教授	ｽｷﾞﾓﾄ ﾖｼﾉﾌﾞ 杉 本 好 伸 （60）	平成23年4月	日本の歴史と文化B 日本文学概論Ⅱ	兼担	教授	ｽｷﾞﾓﾄ ﾖｼﾉﾌﾞ 杉 本 好 伸 （60）	平成23年4月	日本の歴史と文化B 日本文学概論Ⅱ 日本の文学A 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加（25）
兼担	教授	ﾌﾙｾ ﾏｻ ﾖｼ 古 瀬 雅 義 （48）	平成23年4月	日本の歴史と文化B	兼担	教授	ﾌﾙｾ ﾏｻ ﾖｼ 古 瀬 雅 義 （48）	平成23年4月	日本の歴史と文化B 日本の文学A 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加（25）
兼担	教授	ｱｵｷ ｶﾂ ﾋﾄ 青 木 克 仁 （53）	平成23年4月	国際協力A 国際協力B						
兼担	教授	ﾔﾏ ｼﾀ ｱｷ ﾋﾛ 山 下 明 博 （50）	平成23年4月	国際協力A 国際協力B	兼担	教授	ﾔﾏ ｼﾀ ｱｷ ﾋﾛ 山 下 明 博 （50）	平成23年4月	国際協力A 国際協力B 異文化理解B インターンシップ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23) 平成26年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加（25）
兼担	教授	ﾊｼ ﾓﾄ ﾏｻﾂｸﾞ 橋 本 正 継 （51）	平成23年4月	数学の世界 基礎数学演習						
兼担	教授	ｴ ｸﾞﾁ ｺｳ ｼﾞ 江 口 公 治 （61）	平成23年4月	自然科学の世界A 基礎理科演習 基礎物理演習	兼担	教授	ｴ ｸﾞﾁ ｺｳ ｼﾞ 江 口 公 治 （61）	平成23年4月	自然科学の世界A 基礎理科演習 基礎物理演習 情報処理基礎Ⅰ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
兼担	教授	ﾆｼ ﾋﾛ ﾕｷ 西 博 行 （53）	平成23年4月	自然科学の世界B						
兼担	教授	ｼﾊﾞ ﾀ ｱｷﾗ 柴 田 瑩 （70）	平成23年4月	自然科学の世界B						
兼担	教授	ｵｵ ﾔﾏ ﾖｼ ﾋｺ 大 山 義 彦 （51）	平成23年4月	自然科学の世界B						
兼担	教授	ｲﾜ ﾓﾄ ｴﾂ ﾛｳ 岩 本 悦 郎 （67）	平成23年4月	自然科学の世界B	兼担	教授	ｲﾜ ﾓﾄ ｴﾂ ﾛｳ 岩 本 悦 郎 （67）	平成23年4月	自然科学の世界B 基礎化学演習	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加（25）
兼担	教授	ｻ ﾄｳ ﾏｻ ﾐﾁ 佐 藤 公 道 （70）	平成23年4月	自然科学の世界C	兼担	教授	ｵｵﾂｶ ﾋﾃﾞｱｷ 大塚　英昭 （66）	平成25年4月	自然科学の世界C	平成25年3月　佐藤教授退職のため担当者変更（25）
兼担	教授	ﾓﾘ ﾀ ﾔｽ ﾋﾛ 森 田 泰 博 （59）	平成23年4月	生命の科学A						
兼担	教授	ﾓﾘﾓﾄ ｷﾝｼﾞﾛｳ 森本 金次郎 （54）	平成23年4月	生命の科学A ｱﾒﾘｶ文化語学演習 集中						
兼担	教授	ｱｶ ｷﾞ ﾚｲ ｺ 赤 木 玲 子 （57）	平成23年4月	生命の科学A	兼担	教授	ｱｶ ｷﾞ ﾚｲ ｺ 赤 木 玲 子 （57）	平成23年4月	生命の科学A からだの科学B	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加(25)
兼担	教授	ﾀｹ ﾀﾞ ﾖｼ ｵ 武 田 美 雄 （66）	平成23年4月	生命の科学B						平成24年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし(24)
兼担	教授	ﾔﾏ ｸﾞﾁ ﾄｼｶｽﾞ 山 口 俊 和 （62）	平成23年4月	生命の科学B						
兼担	教授	ｲｸ ﾅｶ ﾏｻ ﾔ 生 中 雅 也 （53）	平成23年4月	生命の科学B	兼担	教授	ｲｸ ﾅｶ ﾏｻ ﾔ 生 中 雅 也 （53）	平成23年4月	生命の科学B 自然科学の世界A	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加(25)
兼担	教授	ｺｳ ﾀﾞ ﾋﾛ ｼ 神 田 博 史 （61）	平成23年4月	生命の科学B						平成25年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし（25）
兼担	教授	ｲﾉ ｳｴ ｻﾁ ｴ 井 上 幸 江 （56）	平成23年4月	生命の科学C						
兼担	教授	ﾌｸ ｻﾞﾜ ｹﾝ ｼﾞ 福 澤 健 治 （69）	平成23年4月	環境の科学A						

兼担	教授	ﾔﾅｷﾞﾊﾗｶｽﾞﾖｼ 柳 原 五 吉 （62）	平成23年4月	環境の科学A							平成24年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし(24)
兼担	教授	ｸｽﾉｷ　ﾐｷ ｴ 楠　　幹 江 （62）	平成23年4月	生活の科学A							
兼担	教授	ﾄﾘ ｲ　ﾖｳ ｺ 鳥 井 葉 子 （56）	平成23年4月	生活の科学A							
兼担	教授	ｶﾈ ﾎﾘ ｲﾁ ﾛｳ 金 堀 一 郎 （63）	平成23年4月	生活の科学B							平成24年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし(24)
兼担	教授	ｵｵ ｼﾀ ｲﾁ ｺ 大 下 市 子 （56）	平成23年4月	生活の科学B							
兼担	教授	ﾌｼﾞ ﾓﾄ ｶｽﾞｵ 藤 本 和 男 （59）	平成23年4月	生活の科学B							
兼担	教授	ﾁ ﾊﾞ ﾔｽ ｵ 千 葉 保 男 （63）	平成23年4月	情報の科学 情報処理演習A 情報処理演習B 情報処理演習C 情報処理演習D							
兼担	教授	ｵﾘ ﾓﾄ ｺｳ ｲﾁ 折 本 浩 一 （57）	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂA 健康ｽﾎﾟｰﾂB 健康ｽﾎﾟｰﾂD 集中 野外活動 集中	兼担	教授	ｵﾘ ﾓﾄ ｺｳ ｲﾁ 折 本 浩 一 （57）	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂA 健康ｽﾎﾟｰﾂB 健康ｽﾎﾟｰﾂD 集中 野外活動 集中 ボランティア活動	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加（25）
兼担	教授	ﾄﾓ ｽｴ ﾘｮｳｿｳ 友 末 亮 三 （54）	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂB 健康ｽﾎﾟｰﾂC	兼担	教授	ﾄﾓ ｽｴ ﾘｮｳｿｳ 友 末 亮 三 （54）	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂB 健康ｽﾎﾟｰﾂC からだの科学A	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
兼担	教授	ﾅｶ ｶﾞﾜ　ｹﾝ 中 川　　憲 （64）	平成23年4月	英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅰ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅱ							
兼担	教授	ｺｳｸﾞﾁ ｹｲ ｽｹ 髙 口 圭 輔 （50）	平成23年4月	英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅰ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅱ							
兼担	教授	ﾏﾂ ｵｶ ﾋﾛﾉﾌﾞ 松 岡 博 信 （58）	平成23年4月	英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅰ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅱ							
兼担	教授	ﾇ ﾓﾄ ｶﾂ ｱｷ 沼 本 克 明 （67）	平成24年4月	日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 日本語史							平成25年3月　一身上の都合により退職。担当科目は他に担当教員がいるため支障なし（25）
兼担	准教授	ｵｸ ﾉ　ﾏｻ ｺ 奥 野 雅 子 （51）	平成23年4月	こころの科学B							平成25年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし（25）
兼担	准教授	ﾆｼ ｶﾜ ﾋﾛｺ 西川 ひろ子 （45）	平成23年4月	人間形成の科学B							
兼担	准教授	ﾀｷ ﾅﾐ ﾂﾈ ｵ 滝 浪 常 雄 （51）	平成23年4月	ことばの世界A							
兼担	准教授	ｶﾜｷﾞｼ ｶﾂ ﾐ 川 岸 克 己 （46）	平成23年4月	ことばの世界A 日本語学概説Ⅰ 日本語学概説Ⅱ 日本語音声学 ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ文化語学演習 集中 日本語文章表現演習							
兼担	准教授	ﾀ ﾅﾍﾞ ﾅｵ ｺ 田 辺 尚 子 （52）	平成23年4月	ことばの世界B	兼担	准教授	ﾀ ﾅﾍﾞ ﾅｵ ｺ 田 辺 尚 子 （52）	平成23年4月	ことばの世界B 異文化理解A	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加(25)
兼担	准教授	ﾐ ﾔｹ ﾋﾃﾞﾌﾐ 三 宅 英 文 （47）	平成23年4月	ことばの世界B	兼担	准教授	ﾐ ﾔｹ ﾋﾃﾞﾌﾐ 三 宅 英 文 （47）	平成23年4月	ことばの世界B 現代社会と人間A	平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加(25)
兼担	准教授	ﾋﾗ ﾓﾄ　ｻﾄ ｼ 平 本 哲 嗣 （42）	平成23年4月	ことばの世界B							
兼担	准教授	ｲ ﾄｳ　　ﾀｸ 伊 藤　　拓 （39）	平成23年4月	現代社会と人間B							平成23年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし(23)
兼担	准教授	ﾆｼ　ﾏ ﾕ ﾐ 西　まゆみ （47）	平成23年4月	現代社会と人間B							

兼担	准教授	ﾄｲ ｶﾅｺ 戸井 佳奈子 (50)	平成23年4月	21世紀の経済A 21世紀の経済B	兼担	教授	ﾄｲ ｶﾅｺ 戸井 佳奈子 (50)	平成23年4月	21世紀の経済A 21世紀の経済B	平成23年4月 教授に昇格 (23)
兼担	准教授	ﾏﾂﾌｼﾞ ｹﾝｼﾞﾛｳ 松藤 賢二郎 (37)	平成23年4月	現代のﾋﾞｼﾞﾈｽB						平成25年3月 一身上の都合により退職 他に担当教員がいるため支障なし（25）
兼担	准教授	ﾊﾏﾓﾄ ｻ ﾄ ｺ 濱本 サ ト 子 (54)	平成23年4月	異文化理解A 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅰ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ Ⅱ						
兼担	准教授	ﾐﾔ ｷﾞｼ ﾃﾂ ﾔ 宮 岸 哲 也 (47)	平成23年4月	世界の歴史と文化A						
兼担	准教授	ﾆｼ ﾊﾗ ｱｷ ﾌﾐ 西 原 明 史 (45)	平成23年4月	世界の歴史と文化A 世界の歴史と文化B						
兼担	准教授	ｶﾂﾗ ﾏｻ ｼ 桂 昌 司 (47)	平成23年4月	生命の科学B						
兼担	准教授	ｳｴ ﾌﾈ ﾋﾛ ｴ 上 船 博 恵 (41)	平成23年4月	生活の科学A						
兼担	准教授	ﾀﾑﾗ ｿｳｲﾁﾛｳ 田村 聡一郎 (51)	平成23年4月	情報処理基礎 Ⅰ	兼担	教授	ﾀﾑﾗ ｿｳｲﾁﾛｳ 田村 聡一郎 (51)	平成23年4月	情報処理基礎 Ⅰ 情報処理基礎 Ⅱ	平成23年4月 カリキュラム充実のため担当者を追加 (23) 平成25年4月 教授に昇格 （25）
兼担	准教授	ﾔ ｼﾛ ﾄｼﾉﾌﾞ 八 城 年 伸 (45)	平成23年9月	情報処理基礎Ⅳ 情報処理演習A	兼担	准教授	ﾔ ｼﾛ ﾄｼﾉﾌﾞ 八 城 年 伸 (45)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅳ 情報処理演習A 情報処理基礎Ⅲ 情報の科学	平成23年4月 カリキュラム充実のため担当者を追加 (23) 平成25年4月 カリキュラム充実のため科目を追加(25)
兼担	准教授	ﾔﾏ ｶﾜ ｹﾝ ｲﾁ 山 川 健 一 (42)	平成23年4月	英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ Ⅰ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞ Ⅱ						
兼担	准教授	ｶﾞﾌﾞﾘｴﾘ ﾘﾁｬｰﾄﾞ Gabbrielli Richard	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ Ⅰ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ Ⅱ						
兼担	講師	ﾜｷﾓﾄ ﾘｭｳﾀﾛｳ 脇本 竜太郎 (31)	平成23年4月	こころの科学A	兼担	講師	平石 界 (38)	平成24年4月	こころの科学A	平成24年3月脇本講師退職のため担当者変更
兼担	講師	ｺ ｼﾞﾏ ﾕ ｶ 小 嶋 由 香 (32)	平成23年4月	こころの科学B	兼担	講師	ｺ ｼﾞﾏ ﾕ ｶ 小 嶋 由 香 (32)	平成23年4月	こころの科学A	平成25年4月 カリキュラム充実のため科目を変更(25)
兼担	講師	ﾆｼ ｶﾜ ｷｮｳ ｺ 西 川 京 子 (38)	平成23年4月	日本の歴史と文化A						
兼担	講師	ﾓﾘ ﾓﾄ ﾁ ｴ 森 本 千 恵 (49)	平成23年4月	自然科学の世界C						平成24年3月 一身上の都合により退職 他に担当教員がいるため支障なし(24)
兼担	講師	ｲﾅｶﾞｷ ﾏｻﾉﾘ 稲 垣 昌 宣 (45)	平成23年4月	自然科学の世界C	兼担	准教授	ｲﾅｶﾞｷ ﾏｻﾉﾘ 稲 垣 昌 宣 (45)	平成23年4月	自然科学の世界C	平成25年4月 准教授に昇格 （25）
兼担	講師	ﾀﾏ ｲ ｻﾁ ｴ 玉 井 幸 恵 (53)	平成23年4月	生命の科学A						
兼担	講師	ﾆｼ ﾑﾗ ﾓﾄ ﾋﾛ 西 村 基 弘 (49)	平成23年4月	生命の科学B	兼担	准教授	ﾆｼ ﾑﾗ ﾓﾄ ﾋﾛ 西 村 基 弘 (49)	平成23年4月	生命の科学B	平成25年4月 准教授に昇格 （25）
兼担	講師	ｵｶﾞﾜ ﾏ ﾘ 小 川 麻 里 (39)	平成23年4月	環境の科学B						
兼担	講師	ﾔ ｷﾞ ﾋﾃﾞ ﾌﾐ 八 木 秀 文 (43)	平成23年4月	環境の科学B						
兼担	講師	ｱｻ ﾉ ﾁ ｴ 浅 野 千 恵 (45)	平成23年4月	生活の科学A 色彩学						
兼担	講師	ﾀｲﾗ ﾜ ｶ ｺ 平 和香子 (36)	平成23年4月	生活の科学C						平成23年3月 一身上の都合により退職 他に担当教員がいるため支障なし(23)
兼担	講師	ｼﾞｮﾝ ﾏｸﾘｰﾝ John McLean (35)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ Ⅰ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ Ⅱ ｲｷﾞﾘｽ文化語学演習 集中	兼担	講師	ｼﾞｮﾝ ﾏｸﾘｰﾝ John McLean (35)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ Ⅰ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ Ⅱ ｲｷﾞﾘｽ文化語学演習 集中 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ	平成23年4月 カリキュラム充実のため担当者を追加 (23)

兼担	講師	ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾖｼﾋﾛ 渡 邉 喜 弘 （52）	平成23年4月	中国文化語学演習 集中						
兼任	講師	ｵｵ ｼﾀ ｴｲｿﾞｳ 大 下 英 蔵 （62）	平成24年9月	キャリアデザインⅡ						
兼任	講師	ﾅｶ ﾔﾏ ﾏｻﾙ 中 山 愈 （71）	平成23年4月	人間論B						
兼任	講師	ﾐ ｳﾗ ｱｷﾗ 三 浦 朗 （50）	平成23年4月	からだの科学A						
兼任	講師	ﾐ ﾔｹ ｼｹﾞﾉﾘ 三 宅 重 徳 （71）	平成23年4月	ことばの世界B						平成25年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし（25）
兼任	講師	ｷﾂ ﾉ ｼﾞﾂｺ 橘 野 実 子 （46）	平成23年4月	ことばの世界C						平成25年3月　一身上の都合により退職　教育課程表を変更（科目なし）のため支障なし（25）
兼任	講師	ｵｵ ﾄﾓ ﾀﾂ ﾔ 大 友 達 也 （44）	平成23年4月	現代社会と人間A						
兼任	講師	ﾀﾁﾊﾞﾅ ﾁ ｶ 立 花 知 加 （44）	平成23年4月	現代社会と人間B						
兼任	講師	ｵｶ ﾀﾞ ﾀｶ ﾖｼ 岡 田 高 嘉 （33）	平成23年4月	21世紀の社会と法A						
兼任	講師	ｻｶ ｲ ﾄﾓ ｺ 酒 井 朋 子 （51）	平成23年4月	21世紀の経済A						
兼任	講師	ﾆ ｲ ｶｽﾞﾋｺ 仁 井 和 彦 （64）	平成23年4月	21世紀の経済B						
兼任	講師	ﾔﾏ ﾉ ﾋﾃﾞｺ 山 野 秀 子 （60）	平成23年4月	現代のﾋﾞｼﾞﾈｽA						
兼任	講師	ﾅｶﾞ ｾ ﾃﾂ ｵ 長 瀬 徹 郎 （69）	平成23年4月	現代のﾋﾞｼﾞﾈｽB						平成25年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし（25）
兼任	講師	ﾊﾔｼ ｱｹﾋﾛ 林 明 博 （69）	平成23年4月	現代社会と政治A 現代社会と政治B						
兼任	講師	ｱｻ ｵ ﾃﾂｿﾞｳ 浅 尾 哲 三 （60）	平成23年4月	日本の歴史と文化B	兼任	講師	ｱｻ ｵ ﾃﾂｿﾞｳ 浅 尾 哲 三 （61）	平成23年4月	日本の歴史と文化B 日本の文学Ａ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加（23）
兼任	講師	ﾔﾏ ﾓﾄ ﾖｼ ｵ 山 本 義 雄 （70）	平成23年4月	生命の科学C						
兼任	講師	ｷ ﾀﾆ ﾔｽ ﾕｷ 記 谷 康 之 （40）	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ						
兼任	講師	ﾋﾗﾊﾞﾔｼ ｷｮｳｺ 平林 今日子 （36）	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 情報処理基礎Ⅲ 情報処理基礎Ⅳ						
兼任	講師	ﾏｽ ﾀﾞ ﾘｮｳ ｺ 升 田 涼 子 （30）	平成23年4月	情報処理基礎Ⅱ 情報処理基礎Ⅲ 情報処理基礎Ⅳ	兼任	講師	ﾏｽ ﾀﾞ ﾘｮｳ ｺ 升 田 涼 子 （30）	平成23年4月	情報処理基礎Ⅱ 情報処理基礎Ⅲ 情報処理基礎Ⅳ 情報処理基礎Ⅰ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加（23）
兼任	講師	ﾅｶ ﾀﾆ ﾌﾐ ﾖ 中 谷 文 代 （44）	平成23年4月	情報処理基礎Ⅱ						
兼任	講師	ｻｶ ｸﾞﾁ ﾀｸ ﾔ 坂 口 琢 哉 （34）	平成23年9月	情報処理基礎Ⅲ 情報処理演習A 情報処理演習B	兼任	講師	ｻｶ ｸﾞﾁ ﾀｸ ﾔ 坂 口 琢 哉 （34）	平成23年9月	情報処理基礎Ⅲ 情報処理演習A 情報処理演習B 情報処理基礎Ⅱ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加（23）
兼任	講師	ｵｵ ﾂｶ ﾀｶ ﾖｼ 大 塚 敬 義 （35）	平成24年4月	情報処理演習B						

兼任	講師	ｲﾘｻﾞﾜ ﾏｻ ﾉﾘ 入 澤 雅 典 (49)	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂA 健康ｽﾎﾟｰﾂB 健康ｽﾎﾟｰﾂC						
兼任	講師	ﾔﾏ ﾃﾞ ﾋｻ ｵ 山 出 久 男 (53)	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂB						
兼任	講師	ﾅﾀﾞ ｵ ｻﾄ ｺ 灘 尾 智 子 (49)	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂB 健康ｽﾎﾟｰﾂC						
兼任	講師	ｷ ﾊﾗ ﾏ ﾘ 木 原 眞 理 (48)	平成23年4月	健康ｽﾎﾟｰﾂB 健康ｽﾎﾟｰﾂC						
兼任	講師	ｴﾉｷﾀﾞ ｶｽﾞﾐﾁ 榎 田 一 路 (43)	平成23年4月	英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	ｵｶ ﾓﾄ ﾖｼ ｴ 岡 本 由 恵 (44)	平成23年4月	英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	ﾌｼﾞﾑﾗ ｶ ﾖ 藤 村 香 予 (43)	平成23年4月	英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅡ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	ｶﾜ ﾑﾗ ﾏｻ ｺ 河 村 雅 子 (54)	平成23年4月	英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	ﾅﾅﾂｶﾞﾜ ﾕ ﾘ ｺ 七ツ河由里子 (37)	平成23年4月	英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	ﾏｺﾄ ﾏｸﾘｰﾝ M.McLean (39)	平成23年4月	英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	ｲﾏ ﾊﾔｼ ｵｻﾑ 今 林 修 (46)	平成23年4月	英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	ﾀﾂ ﾓﾄ ｴｲ ｺ 辰 本 英 子 (35)	平成23年4月	英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅡ						
兼任	講師	C.ﾀｶｶﾞﾁ C.Takaguchi (61)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ						
兼任	講師	ｼﾞｪｰﾑｽﾞ ｾﾙｳｯﾄﾞ J.Selwood (35)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ						
兼任	講師	ﾌﾛｰﾚﾝｽ ﾉﾌﾞｺ ｽﾐｽ F.Smith (39)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	兼任	講師	ﾌﾛｰﾚﾝｽ ﾉﾌﾞｺ ｽﾐｽ F. Smith (39)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
兼任	講師	ｼﾞｮﾝ ｺｰﾙ J.Cole (46)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	兼任	講師	ｼﾞｮﾝ ｺｰﾙ J.Cole (47)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
兼任	講師	ﾀﾞﾆｴﾙ ﾏｺｰﾄ D.McCourt (45)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	兼任	講師	ﾀﾞﾆｴﾙ ﾏｺｰﾄ D. McCourt (45)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
兼任	講師	ｸﾚｰｸﾞﾉｰﾙｽﾞ C.Noels (40)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ						
兼任	講師	ﾛｰﾅ ﾅｶｼﾏ L.Nakashima (40)	平成24年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ						
兼任	講師	ｵｶﾞｻﾜﾗ ﾖｳｺ 小笠原 洋子 (69)	平成23年4月	ﾌﾗﾝｽ語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ ﾌﾗﾝｽ語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ						
兼任	講師	ｾﾝ ﾎﾞｳ ﾕｷ ｺ 先 坊 幸 子 (36)	平成23年4月	中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ 中国文学演習Ⅱ	兼任	講師	ｾﾝ ﾎﾞｳ ﾕｷ ｺ 先 坊 幸 子 (37)	平成23年4月	中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ 中国文学演習Ⅱ 世界の文学Ａ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)

兼任	講師	ｽｴ ﾖｼ ﾄｼ ﾋｻ 末 葭 敏 久 (39)	平成23年4月	中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ							
兼任	講師	ﾓﾘ ﾅｶ ﾐｷ 森 中 美 樹 (44)	平成23年4月	中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ							
兼任	講師	ﾅｶ ｷ ｱｲ 中 木 愛 (33)	平成24年4月	中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ							
兼任	講師	ﾐ ｼﾏ ﾕｷ ｴ 三 島 幸 枝 (64)	平成23年4月	基礎国語演習							
兼任	講師	ｼｲ ﾉｷ ｶﾂ ﾋｺ 椎 木 克 彦 (70)	平成23年4月	基礎社会演習							
兼任	講師	ｵｵｸﾎﾞ ﾏｻﾙ 大久保 勝 (66)	平成23年9月	基礎数学演習							
兼任	講師	ｻ ｻ ｷ ﾏﾕﾐ 佐々木 真弓 (53)	平成23年4月	基礎生物演習							
兼任	講師	ｳｵｽﾞﾐ ｶｽﾞｱｷ 魚 住 和 晃 (64)	平成24年4月	執筆理論							
兼任	講師	ﾘｸ ｿｳｼﾞｭﾝ 陸 宗 潤 (59)	平成24年4月	表具と修復 隔年							
兼任	講師	ｱ ﾂｼﾞ ﾃﾂ ｼﾞ 阿 辻 哲 次 (59)	平成25年4月	漢字文化史 隔年							
兼任	講師	ｶﾔ ﾉ ﾘ ｺ 萱 のり子 (48)	平成25年4月	書道と芸術 隔年							
兼任	講師	ﾐ ﾊﾗ ｶﾂ ﾋﾛ 三 原 捷 宏 (69)	平成24年4月	絵画・ﾃﾞｯｻﾝ							
兼任	講師	ｵ ｻﾞｷ ｹﾝ ｼﾞ 尾 崎 建 治 (69)	平成24年9月	篆刻・刻字							
兼任	講師	ｼｵ ﾃﾞ ﾁﾖﾐ 塩出 智代美 (58)	平成25年4月	ｶﾘｸﾞﾗﾌｨｯｸﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ							
兼任	講師	ｲ ﾄｳ ｴ ﾐ 伊 藤 江 美 (39)	平成25年9月	日本語口頭表現演習							
兼任	講師	ｼﾝ ﾄﾞｳ ﾀ ﾏ 進 藤 多 万 (60)	平成24年4月	中国文学演習Ⅰ 中国文学演習Ⅱ							
兼任	講師	ｲﾇﾔﾏ ﾅ ｵ ｺ 犬山 奈保子 (33)	平成25年4月	秘書学概論 秘書実務演習							
					兼任	講師	ｶﾜ ﾉ ﾉﾘ ﾕｷ 川 野 徳 幸 (44)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｸ ﾎﾞ ﾀﾞｲｼﾞ 久 保 大 支 (46)	平成23年4月	情報処理演習A 情報処理演習B 情報処理演習C 情報処理演習D	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｺﾝ ﾄﾞｳ ﾕ ｷ 近 藤 由 紀 (41)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 情報処理基礎Ⅳ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼担	准教授	ﾆｼ ﾑﾗ ﾉﾘ ﾋｻ 西 村 則 久 (42)	平成23年4月	情報処理演習Ａ 情報の科学	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾊﾔｼ ﾕｳ ｺ 林 裕 子 (38)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅱ 情報処理基礎Ⅲ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾋﾅ ﾀﾞ ﾖｳ ｺ 雛 田 陽 子 (37)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 情報処理基礎Ⅲ 情報処理基礎Ⅳ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)

					兼任	講師	ﾑﾗ ﾀ ｱｷ ｺ 村 田 昭 子 (37)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 情報処理基礎Ⅳ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾖｼ ﾀﾞ　　ﾏｲ 吉 田　　舞 (33)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅳ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾖｼ ﾀﾞ ﾕｳ ｿﾞｳ 吉 田 勇 三 (67)	平成23年4月	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅳ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼担	教授	ｶ ﾄｳ ﾄｼ ﾕｷ 加 藤 敏 之 (57)	平成23年4月	~~こころの科学B~~ こころの科学A	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23) 平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を変更（25）
					兼担	講師	ｶﾜ ｳﾁ ｱｷ ﾋﾛ 河 内 昭 浩 (42)	平成23年4月	ことばの世界A	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼担	教授	ﾀｵ ﾓﾄ ｶｽﾞｵ 垰 本 一 雄 (54)	平成23年4月	現代のビジネスB	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾄｸ ﾅｶﾞ ｻｲ ｺ 徳 永 彩 子 (35)	平成23年4月	現代のビジネスA	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23) 平成25年3月　一身上の都合により退職　他に担当教員がいるため支障なし（25）
					兼担	講師	ﾅｶﾞﾀ　ｱｷ ｺ 永 田 彰 子 (42)	平成23年4月	現代社会と人間B	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼担	准教授	ﾅｶ ﾑﾗ ｾｲ ｺﾞ 中 村 誠 吾 (58)	平成23年4月	生活の科学Ｂ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼担	教授	ﾌﾅ　ﾂ ﾓﾘ ﾋｻ 船 津 守 久 (63)	平成23年4月	現代社会と人間B こころの科学B	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23) 平成25年4月　カリキュラム充実のため科目を追加(25)
					兼担	准教授	ﾔﾏ ﾓﾄ ﾌﾐ ｴ 山 本 文 枝 (44)	平成23年4月	現代社会と人間B	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｶｰﾗ ｳｨﾙｿﾝ C. Wilson (35)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｱﾝﾄﾞﾘｭｰ ﾌﾞﾚｰﾃﾞｨｰ A.Brady (37)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｹｲｳﾞｫﾝ ｶｾﾞﾐ K.Kazemi (35)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾃﾞｨﾋﾞｯﾄ ﾘｰ D.Lee (36)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾌﾞﾚﾝﾀﾞﾝ ﾏｸｺﾞｰﾜﾝ B.McGowan (45)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾃﾞｨﾋﾞｯﾄﾞ ｳｨﾘｱﾑｽﾞ D.Williams (37)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｻｲﾓﾝ ｸﾞﾚｲ S.Gray (30)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)

					兼任	講師	ﾏｼｭｰ ﾚｰｶﾞﾝ M.Ragan (38)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾃﾞｲﾋﾞｯﾄﾞ ｽｶｰﾋﾞﾝｸﾞ D.Skirving (39)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾃﾞｰﾋﾞｯﾄ ｷｬﾝﾌﾟ D.Camp (24)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｱﾝﾄﾞﾘｭｰ ﾗｲﾄﾌｯﾄ A.Lightfoot (45)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｸﾞﾚｺﾞﾘｰ ﾃﾞｨﾛﾝ G.Dillon (47)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾘｻ ﾀﾞｲｱﾝ ｸﾜﾄﾙﾊﾞｰﾑ L.Quattlebaum (41)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ｼｬｰﾛｯﾄ ﾙｲｰｽﾞ ﾅｶﾓﾄ C. Nakamoto (39)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾏｰｸ ｳｨﾘｱﾑ M.Williams (47)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾋﾟｰﾀｰ ﾃﾞｨｱﾝｼﾞｪﾛ P.D'Angelo (48)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾎﾟｰﾙ ﾅｯｼｭ P. Nash (26)	平成23年4月	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅣ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾖｼ ﾑﾗ ﾁ ｻﾄ 吉 村 千 里 (35)	平成23年4月	英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾗｲﾃｨﾝｸﾞⅡ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅠ 英語ﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞⅡ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼任	講師	ﾘｭｳ ｴｲ 劉 穎 (36)	平成23年4月	中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ 中国語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	平成23年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(23)
					兼担	准教授	ﾊﾀｲ ｼﾞｭﾝｲﾁ 畑井 淳一 (59)	平成25年4月	異文化理解Ａ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ｻｻｷ ﾋﾃﾞｵ 佐々木 英夫 (65)	平成25年4月	からだの科学Ｃ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ﾓﾘｶﾜ ﾁｶｺ 森川 千鶴子 (65)	平成25年4月	現代社会と人間Ｂ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ﾀﾑﾗ ﾉﾘｺ 田村 典子 (65)	平成25年4月	人間論Ａ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ﾀｶﾀﾞ ｷﾖｼ 高田 清 (65)	平成25年4月	人間形成の科学Ａ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	講師	ﾀﾗｽ ｻｯｸ T.Sak (41)	平成25年4月	世界の文学Ｂ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	講師	ｶﾒｶﾜ ｶｽﾞﾉﾘ 亀川 和典 (53)	平成25年4月	現代社会と政治Ｂ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ﾆｼﾀﾞ ﾉﾌﾞｺ 西田 信子 (65)	平成25年4月	生活の科学Ｂ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	准教授	ｺﾝﾄﾞｳ ｼﾝｲﾁ 近藤 慎一 (43)	平成25年4月	生命の科学Ａ	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)

					兼担	講師	ﾌｼﾞﾅｶﾞ ﾎｳｼﾞｭﾝ 藤永　芳純 （53）	平成25年4月	人間論A人間論B	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	講師	ﾏﾀﾖｼ ﾋﾛﾅ 又吉　弘那 （41）	平成25年4月	異文化理解B	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ﾌｼﾞｻﾜ ﾄｼｭｷ 藤沢　敏幸 （63）	平成25年4月	こころの科学B	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ｶﾒｲ ﾁｱｷ 亀井千晃 （68）	平成25年4月	自然科学の世界C	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ｿﾒｵｶ ｼﾝｲﾁ 染岡慎一 （54）	平成25年4月	情報の科学	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	教授	ｼﾐｽﾞ ﾃﾂｵﾐ 清水　哲臣 （67）	平成25年4月	人間論B	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼担	准教授	ﾘﾁｬｰﾄﾞ ｶﾞﾌﾞﾘｴﾘ R.Gabbrielli （46）	平成25年4月	異文化理解A	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼任	講師	ｱｻｵ ｱﾂﾉﾘ 浅尾　敦則 （56）	平成25年4月	ことばの世界B	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼任	講師	ｱｻｵ ﾃﾂｿﾞｳ 浅尾　哲三 （62）	平成25年4月	日本の文学A	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼任	講師	ﾏﾁ ﾋﾛﾐﾂ 町　博光 （63）	平成25年4月	日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 日本語史	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)
					兼任	講師	ｸﾗｼｹﾞ ﾋﾛﾌﾐ 倉重　博史 （64）	平成25年4月	食と職一パティシェ実習	平成25年4月　カリキュラム充実のため担当者を追加(25)

（注）・　申請書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
　なお，当該設置に係る学部，学科等に所属しない教員であって，全学共通，学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は，〈○○学部　△△学科〉の箇所を「共通」とし，表を分けて作成してください。
・　後任が決まっていない場合には，「後任未定」と記入してください。
・　辞任者は「備考」に退職年月，氏名，理由を記入してください。
・　年齢は，**「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢**を，**「変更状況」には平成２５年５月１日現在の満年齢**を記入してください。
・　教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は，変更後の状況を記入するとともに，その理由，後任者が決まっていない場合は，「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し，及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」，変更書を提出予定の場合は「○年○月変更書提出予定」と記入してください。
　なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由，変更年度（　）書き等のみを記入してください。

（２）専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教　授	准教授	講　師	助　教	計	教　授	准教授	講　師	助　教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
4	3	1		8	4	3	1	2	10	教授63歳 准教授・講師60歳	4
（４）	（３）	（１）	（　）	（８）	［０］	［０］	［０］	［２］	［１］		名

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（
「変更状況」には，平成２５年５月１日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとと
との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年年齢および，平成２５年５月１日現在，特
採用されている教員数を記入してください。

（３） 専任教員辞任等の理由

番　号	職　位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授	斎木　泰孝	平成25年3月　一身上の都合による辞任

（注）・　専任教員の辞任等の理由について，可能な限り具体的に記入してください。

（４） 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

辞任に伴う開設授業科目は，他の教員が授業科目を担当することから、学生の履修等への影響はないと考えている。
学生への周知については、履修手続のガイダンス等で担当者の変更等について説明している。

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

６　留意事項に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項	履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設置計画履行状況調　査　時（24年2月）	・家政学部生活デザイン学科の入学定員超過の是正に努めること。	・平成24年度からは入学定員を５人増やし（薬学部入学定員減の一部を充当）、入学定員105とした。平成24年度の入学者は110名であり、入学定員超過率は大幅に減少した。(24) ・平成25年2月の設置計画履行状況調査時の留意事項が同内容のため、以下参照（25）	
	・薬学部薬学科の定員充足率が0.7未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、今後の定員の在り方について検討すること	・入学定員を見直し、平成２４年度から１２０名（△１０人）とした。引き続き学生確保に努めていきたい。（24） ・平成25年2月の設置計画履行状況調査時の留意事項が同内容のため、以下参照（25）	
設置計画履行状況調　査　時（25年2月）	・家政学部生活デザイン学科の入学定員超過の是正に努めること。	・平成24年度から、当該学科の入学定員を前年度より5名増やし（薬学部入学定員減の一部を充当）、入学定員105名とした。 平成25年度の入学者は、120名であった。入学定員超過率は1.14、平均入学定員超過率は1.22となり、平成24年度の平均入学定員超過率1.32に比べ減少した。 （25）	平成24年度に入学定員105名（前年度より5名増）とし、入学定員超過率の是正に努めた。平成25年度以降も、引き続き入学定員超過率の是正に努める。（25）
	・薬学部薬学科の定員充足率が0.7未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、今後の定員の在り方について検討すること	・入学定員を見直し、平成24年度から120名（前年度より10名減）とした。 平成24年度の入学定員充足率は0.58となった。（前年度より5%増） 平成24年度入試の志願者数246名、合格者数182名、入学者数70名に対し、平成25年度入試の志願者数532名、合格者数330名、入学者数103名で入学定員充足率は0.85と大幅に増加していることから、学生の確保に成果が出てきたことがうかがえる。 引き続き学生確保に努める。(25)	高校等へのPR訪問、高校への出張講義、学外試験場の増設、各種宣伝、ホームページなどの強化を行ってきた。また、専門職員を配置し、高校等へのPRを強化してきた。加えて、特待生制度の導入など、入試制度の改革を行った。今後も引き続き、入学定員の確保に努める。また、平成24年度以降、入学定員を120名（前年度より10名減）とし、入学定員充足率の是正に努める。（25）

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）　と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された留意事項に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。
・　定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

７　その他全般的事項

＜文学部　書道学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・　設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

平成１６年度「安田女子大学・安田女子短期大学ＦＤ委員会」を設置した。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成２４年度　２回開催　（但し、学内グループウェアを使用した電子会議は随時開催）

第1回　平成24年5月24日(木)、参加者：20名

第2回　平成24年11月15日(木)、参加者：23名

ｃ　委員会の審議事項等

授業方法の改善について（授業アンケートの実施とそのフィードバック等）

ＦＤ研修会について

補助金を利用した教育・研究体制等整備事業の活用について

②　実施状況

ａ　実施内容

・　授業方法についての研究活動
・　授業評価アンケート、授業公開
・　新任教員のための研修会

ｂ　実施方法

・　シンポジウムの開催
・　アンケート調査等の実施
・　オリエンテーションの実施

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

・平成２４年度に合計４回のＦＤ研修会を開催
第１回　新任教員ＦＤ研修会（開催日：平成24年7月12日(木)、参加者：18名）
第２回　「災害時・緊急時の対応、安全教育について」
（開催日：平成24年6月28日（木）、参加者：約150名
第３回　「学生の主体的な学びを促すための教員組織のあり方」（開催日：平成23年9月18日（火）、参加者：約100名）
第４回　「クリッカー・電子黒板を用いた授業について」（開催日：平成25年2月26日(火)、参加者：約100名）
・学期毎に学生への授業アンケートを実施。結果及び学科長による総評（フィードバック）は学内に公開（掲示）。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・大学全体として、ＦＤ委員会で教員の資質向上の方策・改善について検討中

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

前期および後期の授業終了時期（13～15回目の授業時）に原則として大学・短大に開講する全科目を対象に実施。

ｂ　教員や学生への公開状況，方法等

常勤教員は、翌学期開始前に担当科目の集計結果をWEBから閲覧。
非常勤講師には、翌学期開始前に担当科目の結果を配付。
学生には、各学科ごとの集計結果に学科長のコメントを付し、翌学期に学内に掲示。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３）自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

地域・社会の強い要望と期待に応えての設置は、非常に意義がある反面、責任と重みを痛感している。今後は、設置の趣旨・目的の達成のため、広い視野と豊かな人間性と倫理観を備え、かつ医療人として質の高い薬剤師の養成を目指して教育を行う。
一方、学生の定員管理を適正に行うための学生確保については、大学全体としてさらに努力する。

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

・平成２２年４月１２日　公表

ｂ　公表方法

・大学ホームページ上に公開

③　認証評価を受ける計画

・平成２１年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受け、大学基準に適合していると判定された。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「②　自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４）情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書

ａ　ホームページに公表の有無　（　有　・　無　）

ｂ　公表時期（未公表の場合は予定時期）　（　平成24　年　6　月　25　日　）